

【保存版】

保護者のための就職ガイド

～寄り添う心を育むキャリア支援～

国家試験合格率97.8%

(全国平均88.1%)

国試も就活も
頑張っています！

就職率100%

1・2年次



DPLS部に入部。
防災救命インストラクターの資格を取得

3年次



専門的な学びが増え、勉強に熱が入る

4年次



自分の将来について真剣に悩む日々

公務員として
地元の地域医療に
貢献できるよう
頑張っています！



勤務先:市立敦賀病院勤務(2021年3月卒業)

“今から知っておきたい”

理学療法士の就職について

1年次からの成績が4年後を左右する!?

CONTENTS

P.1~2

キャリアセンターの特長
理学療法士の就職について

P.3~4

内定者座談会
就職実績

P.5~6

キャリアサポートプログラム
Pick Up!
サークル・クラブ活動

P.7

Q&A

 神戸国際大学
STANISLAUS KOBAYASHI KOBE INTERNATIONAL UNIVERSITY

神戸国際大学 キャリアセンター

キャリアセンターとは希望の進路を叶えるためのサポーター集団です

1人ひとりに寄り添い、医療業界への就職に特化したサポートを行っています。後悔のないよう、希望を叶えるために二人三脚で就職活動を進めていきます。

はじめに

保護者の皆さまにおかれましては、平素より本学の教育活動にご協力を賜り厚くお礼申し上げます。このめまぐるしく変わる社会情勢の中で、医療技術職とはいっても理学療法士の就職は大丈夫なのか？サポートはどこまでしてもらえるのか？などご心配な点も多々おありではないでしょうか。本冊子によって本学の就職支援についてご理解を深めていただき、勉強や実習、就職活動を通じて成長していくお子様を温かく見守っていただけますと幸いに存じます。



キャリアセンターの特長

主なサポート

- 1 リハビリテーション学部専任のキャリアカウンセラーが常駐
4年次は勉強と就職活動とでナーバスな時期になります。不安を軽減し、自信を持つことができるようメンタル面のサポートも重視しています。
マンツーマン体制のカウンセリング 一人ひとりの学生の悩みを受け止めながら、最終的には学生自身で考え、解決できるような支援を心がけています
個別面接練習 受験先に合わせた対策を本番さながらに個室で行います
国家試験対策に合わせた開室時間 国試直前までリハビリテーション学部のみ時間を延長して対応します
- 2 入学直後から卒業直前まで多彩な講座やイベントを実施
- 3 スチューデントEQを活用した心の知能指数を高める支援

理学療法士の就職について

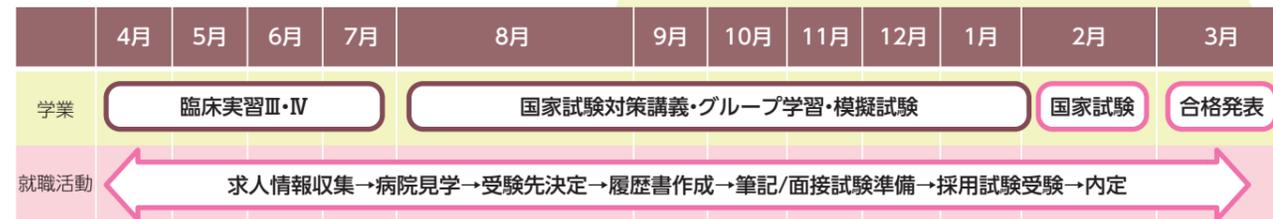
4年次
就活スケジュール

多くの病院・施設は4年次の夏頃から採用活動を始めます。(公的・大規模病院では春に募集を開始するところもあります)
※国家試験に合格する前提で内定が出されます。

理学療法士の就職活動時期や採用試験は一般企業とは大きく異なります。教員や卒業生の協力も得ながら採用試験に向けてバックアップします。

4年次はとにかく多忙!

焦らずに余裕をもって国家試験や就職活動に臨めるよう1年次からしっかり学業に取り組むことが大切です。3年次後半からは実習が続きますので、アルバイトの時間もなくなります。金銭面についても今から貯蓄プランなどを立てておかれることをお勧めします。



理学療法士の就職について

採用試験内容

- 書類選考:
履歴書/エントリーシート、成績証明書、健康診断書
- 筆記試験:
一般常識、作文、小論文、適性検査
専門試験(国家試験に準じた内容)
- 面接試験:
個人面接、グループ面接、実技試験

履歴書添削や面接対策は個別にサポートを行います。勉強面については1年次からの努力が必要不可欠です。

1年次からの成績が就職に影響する!?

成績が良いことが絶対条件ではありませんが、やはり必要条件です。留年となった場合は面接試験で留年の理由などについて細かく質問されるケースもあります。就職も国家試験も1年生からの積み重ねが物を言いません。ご家庭でも勉強に専念できる環境づくりをお願いいたします。

理学療法士の就職について

卒業後のフィールド

- ・病院・クリニック
- ・介護保険関連施設
- ・児童施設
- ・障がい児(者)施設
- ・行政
- ・教育機関・大学院
- ・保健・予防領域
- ・スポーツ・フィットネス
- ・一般企業(訪問リハビリなど)

活躍の場は幅広い!

病院への就職を希望される方がほとんどですが、病院と一口に言っても病期(「急性期」「回復期」「維持期」)や対応する疾患(整形・中枢など)は様々であり、求められる人物像も違います。実習での経験に加えて、スチューデントEQも活用して自分の強みや課題を理解することも進路選択においては重要です。

「育てたいのは寄り添う心!」

専門的な知識や技術はもちろん、患者様や利用者様の心身に寄り添える理学療法士が求められています。本学では医療接遇マナー研修でホスピタリティマインドを、スチューデントEQを通して関わる方々と良好な関係を築く力を育むなど、人の心に寄り添える人間性豊かな理学療法士の育成に取り組んでいます。様々な経験や学びを得られる課外活動(防災救命クラブやコミュニケーションサークルなど)にも積極的に参加し、人としての幅をこの4年間で広げていただきたいと思います。

スチューデントEQとは

患者様や利用者様と良好な関係を築き、チーム医療の一員としても活躍できるよう「スチューデントEQ」を導入しています。「EQ」は別名「心の知能指数」とも呼ばれており、自分の感情を上手に管理して利用する能力のことで、開発していくことが可能です。昨今ではこのEQの高い人材が多くの組織で求められています。本学では1年次に初回のスチューデントEQ診断を行っています。診断結果を見て終わりではなく、しっかりと今の自分と向き合い、これからの学生生活や臨床実習に向けて具体的な行動目標を立て、なりたい自分に近づけるよう結果表を活用したワークショップも開催しています。3年次には2回目の診断を実施し、1年次からの変化を確認します。そして、長期実習や就職活動に向けて再度行動目標を設定し、さらなる成長を促します。

内定者座談会



佐々木 亮輝さん

就職先:
地方独立行政法人りんくう総合医療センター
泉州南部地域唯一の基幹病院として、
急性期を含む高度な専門医療を提供。



笹沼 唯さん

就職先:
医療法人協和会
兵庫県・大阪府に6つの病院(2,026床)、
4つの介護老人保健施設を展開。

新入生のみなさんへ
4年間かけて積み上げてきたことが
国家資格取得や就職につながるので
1年生からぜひ日々努力を続けてください。
勉強で辛くなったり、嫌になったりすることもあるかも
しれませんが、友達や先生、先輩を頼ってください。
同期のみんなと頑張れば乗り越えられます!



今の職場を知ったきっかけは?

佐々木: ちょうど受験先で悩んでいたときにキャリアセンターの方からやりたいことができるのでは?と紹介されました。また、この病院に詳しい先生からも情報をいただき、見学に行ってみることにしました。大阪での就職は考えていませんでしたが、希望に合致していたので、すぐに受験準備に取り掛かりました。

笹沼: 大学に届いている求人をチェックしているときに見つけて興味を持ちました。キャリアセンターでの面談時に担当の方からも希望に合っているからと勧めいただき、見学後に受験の意思を固めました。

志望理由は?

佐々木: 急性期病院であることと、診療科目が多岐にわたるため、様々な疾患の患者様に携わることができると思ったからです。現在は心臓リハビリテーションに興味があり、この分野の学びを深められるところにも魅力を感じました。

笹沼: 緩和ケアに携わりたいという思いを持っています。協和会では緩和ケア病棟にも力を入れているため、強く惹かれました。法人内に急性期から維持期まで複数の病院があることや卒業生が多数在籍していることも志望理由です。

就職活動で大変だったことは? その中で成長したことは?

佐々木: 国家試験対策の勉強との両立がまず大変でした。さらに、なかなか内定をいただくことができず苦戦しました。でも、そのおかげで失敗してもそれを失敗ととらえるのではなく、経験が増えたと同向きな考え方をするようになりました。失敗を恐れずにチャレンジできるようになり、挑戦しないと成功はないということに気づくことができました。

笹沼: 初回の面接試験では自分の思いをうまく伝えられませんでした。その原因は相手に自分をよく見せようとしているからだと感じ、飾らず素直な思いを伝えようと意識を変えました。次の面接試験では、面接官の方が大きく頷いて聞いてくださって、しっかり自分の思いを届けることができ、無事内定をいただきました。素直に自分を表現することができるようになったことが私の成長したところだと思います。

キャリアセンターではどのようなサポートが役立ちましたか?

佐々木: 就職活動だけでなく、勉強面や生活面など他のことでも相談に乗っていただけたことが、とても助かりました。勉強に対

する不安や悩みも聞いてもらいましたし、生活面では一人暮らしだったので、ちゃんと栄養のあるものを食べているのか食事面までチェックされていました(笑)

笹沼: そう!お母さんみたいでした!(笑)

私は面接練習や小論文の添削などアドバイスを多くいただいたことが役立ちました。話もたくさん聞いてもらい、辛い時や苦しいときに心の支えになってくださり、本当に助けられました。

これからの抱負を教えてください。

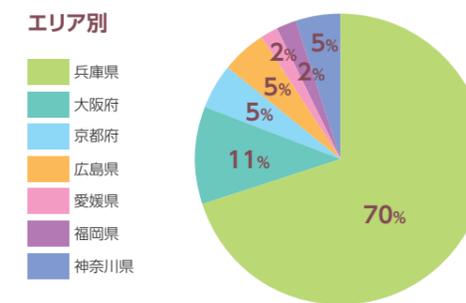
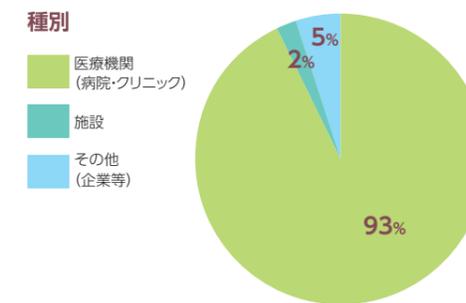
佐々木: 1日でも早く多くの患者様やそのご家族の方の力になれる理学療法士になります。

将来的には心臓リハビリテーション指導士などの専門資格も取得して、より質の高い理学療法を提供します!

笹沼: 社会人として理学療法士として責任を持って仕事に取り組み、患者様から信頼していただけるように日々精進します! 様々な経験を積んだ後、興味のある緩和ケアについても学びを深めていきたいと考えています。

就職実績(2022年3月卒業生)

就職率:100%(2022年3月卒業生)



本学では毎年90%以上が医療機関に就職しています。地方出身の学生のUターン就職もサポートしています。

主な就職実績(1期生~10期生)

- 【関 東】 亀田総合病院、初台リハビリテーション病院、都立大整形外科クリニック 他
- 【大阪府】 りんくう総合医療センター、大阪府済生会千里病院、大阪府済生会吹田病院、JCHO大阪病院、関西医科大学くずは病院、北野病院、富永病院、加納総合病院 他
- 【京都府】 舞鶴赤十字病院、京都中部総合医療センター、京丹後市立弥栄病院、蘇生会総合病院、シミズ病院グループ、京都九条病院 他
- 【兵庫県】 兵庫県職員(各県立病院)、神戸市立医療センター中央市民病院、兵庫中央病院(国立病院機構)、神戸済生会病院、西脇市立西脇病院、加東市民病院、公立八鹿病院、公立豊岡病院、公立神崎総合病院、リハビリテーション西播磨病院、神戸海星病院、神戸リハビリテーション病院、吉田病院附属脳血管研究所、西宮協立脳神経外科病院、ツカザキ病院、順心リハビリテーション病院、尼崎中央病院、西宮回生病院、大久保病院、藤田整形外科スポーツクリニック 他
- 【岡山県】 総合病院津山第一病院、名越整形外科 他
- 【広島県】 西広島リハビリテーション病院、福山リハビリテーション病院
- 【香川県】 JCHO栗林病院、かがわ総合リハビリテーションセンター 総合病院 回生病院 他
- 【山口県】 岩国医療センター(国立病院機構)
- 【長崎県】 長崎リハビリテーション病院
- 【福岡県】 小倉リハビリテーション病院 他全国多数

キャリアサポートプログラム

1年次から就職を見据えた多種多様な講座や行事をご用意しています。ステップを踏みながら徐々にレベルアップを図り、社会人デビューに備えます。

1年次

- ・基本マナー習得
- ・自分を知る

プレマナー研修

実習前のマナー研修に備えた研修。なぜマナーが必要なのかといった根本的なテーマを扱います。

実習前マナー研修

初めての实習に備えて、お辞儀や挨拶の仕方から言葉遣い、お礼状の書き方まで基本的マナーを学びます。

スチューデントEQ受診

自分自身についてより深く理解するための診断です。250問の質問に答えて、性格ではなく行動特性を測ります。



2年次

- ・医療従事者に必要なマナーの習得
- ・自分の課題と向き合い、改善する

医療接遇マナーDVD上映会

医療従事者として患者様やご家族の方への接し方を映像教材を用いて学びます。病院を舞台にドラマ仕立てになっているため、実際の状況をイメージしやすく、自分と置き換えて考えながら学習を進められます。

社会人基礎力×EQワークショップ

社会人に求められる力を理解したうえで、自分自身の課題を確認します。臨床実習IIに向けて、スチューデントEQの結果を見返して新たな行動目標を立てます。



3年次

- ・マナー+接遇力を身につけ、人に寄り添う気持ちを育む
- ・自分を客観的にみる力を養う

医療接遇マナー研修

臨床実習IIに向けてマナーの確認と接遇力を養います。患者様の心理状態までを考慮した接し方を学び、医療従事者としてのマインドを強化します。



第2回スチューデントEQ受診

再度スチューデントEQを受診し、1年次からどのように成長をしたかを測ります。ワークショップでは1回目と2回目の受診結果をもとに、自分自身の成長を確かめるとともに、新たな課題にも向き合います。そして、再度目標設定を行い、実習に臨みます。

学内合同就職説明会

4年次の臨床実習終了後に開催する本学の学生のみを対象とした説明会です。例年、50以上の病院・施設が参加されます。ホームページだけでは読み取れないことも、担当者から生の声を聞くことができ、学生にとっては貴重な情報収集の場となっています。この説明会がきっかけで志望先が決まるケースも多々あります。



4年次

- ・社会人として相応しい立ち居振舞いと考え方を身につける
- ・自分に対する理解を深め、進む道を明確にする

面接マナー対策講座

面接試験に備え、プロ講師による実践的なトレーニングを行います。社会人として求められる力を把握した上で、立ち居振舞いやマナー、論理的な話し方までを習得します。採用試験直前にはキャリアセンター内面接練習室にて担当カウンセラーがマンツーマンの面接指導を行います。



履歴書対策講座

履歴書の記入方法はもちろん、自己PRや志望動機のポイントを学びます。卒業生の事例も紹介しながら、どのような人が病院や施設から求められているのかについても理解を深めます。

社会人デビュー前講座

社会で自立して生き抜いていけるよう、学生と社会人の違い、働くということ、モチベーションのあげ方、人との接し方、在り方などを伝えています。

スチューデントEQワークショップ受講者の声

普段自分の行動について気にしたことがなかったので、自分について知る機会となりました。少し考え方を変わると改善できるようなことは取り組んでいきたいです。また、コミュニケーションや人間関係などを見つめ直したいと感じることもでき、良い刺激になりました。今回の気づきを生かして、患者様に信頼され、自主的に動ける理学療法士を目指していきたいです。
リハビリテーション学部 1年次(2021年度)



Pick Up!

サークル・クラブ活動

防災救命クラブ DPLS

リハビリテーション学部が中心の学生団体です。2009年に救急法講習や防災活動を通じてのちの大切さを市民に啓発することを目的に発足しました。主に学内外での救急法講習会実施や東灘区救急フェアなどの地域イベントへの参加など積極的に活動しています。2021年度は兵庫県、株式会社毎日新聞社、公益財団法人ひょうご震災記念21世紀研究機構(人と防災未来センター)が主催する『1.17防災未来賞 ぼうさい甲子園』において、過去数年に渡り継続的に実施された優れた取り組みに対し授与される『継続こそ力賞』を受賞しました。
【顧問】リハビリテーション学部 教授 小枝 秀樹



友達づくりにも!コミュニケーションサークル「5C」

リハビリテーション学部の学生を対象としたコミュニケーションを学ぶサークルです。5Cでは下記の5つの「C」を育むことを目的としています。
Communication...他者と良好な関係を築く
Connection...上級生、同級生、下級生、さらには卒業生とつながる、仲間を作る
Compassion...他者、そして自分に対して思いやりをもつ
Confidence...自分を理解し、自信をもって物事に取り組む
Courage...未知のことにも勇気を出して挑戦する
単なる知識やスキルだけではなく、人と接するうえで大切な軸となるマインドをしっかりと育み、医療業界で必須となるコミュニケーション能力やチームワーク力などを養います。
【顧問】キャリアセンター リハビリテーション学部担当 清水 千絵



Q&A 保護者相談会でよくいただく質問をまとめました

Q 求人情報は学生自身で調べるのでしょうか？

情報収集も社会人として必要な能力となりますので、基本的にはご自身で情報収集をしていただきますが、大学に届いた求人票はキャリアセンターでいつでも閲覧可能です。また、大学の求人サイトにログインすればご自宅や実習先からも確認できます。カウンセリングの中でお話を伺いながら、希望に沿った法人を担当者から紹介するケースも多くあります。

Q 成績が心配です。学業成績は就職の際に影響しますか？

昨今は成績を重視する法人も増えてきたように感じます。特に実習の成績で「C」が多いと、採用面接で実習について色々と言われます。国家試験に合格することが前提で内定を出していただきますので、安心して採用いただくためにも1年次からしっかりと学業に取り組むことが大切です。

Q Uターン就職は可能ですか？

可能です。愛知、鳥取、岡山、広島、香川、徳島、愛媛、高知、長崎などUターン実績もあります。希望エリアの求人情報が少ない場合はインターネットを活用するのはもちろん、地方とつながりを持つ教員の協力も得ながら支援しています。

Q 就職活動について有利な資格はありますか？

目的を持って資格取得に励む姿勢や努力の過程などを評価されることはありますが、単に資格を持っているだけでは就職に大きな影響はありません。就職活動に役立ちそうだからと資格取得される方もいらっしゃいますが、理学療法士としてどのように資格を活用していきたいのかについて明確に述べることができなければ逆にマイナスとなることもあります。

Q 1・2年次でもキャリアセンターは利用できますか？

利用できます。進路に関する相談も個別対応可能です。求人票も自由に閲覧できますので、気軽にお越しください。

ご家庭でのコミュニケーションを大切に

理学療法学科は1年次から覚えることが多く、勉強量は予想以上かもしれません。さらに実習では自分で患者様の状況を評価したり、実際に担当患者様を受け持ったりと慣れない環境に身を置くことになります。ストレスやプレッシャーを抱えていても、うまく発散や表現ができない学生も存在します。

そのようなときに心の支えとなるのが、ご家族の存在です。

日ごろからコミュニケーションを多くとり、お子様が安心して勉強や実習に臨める環境づくりをお願いいたします。

話を聴くときのポイント

1. お子様に興味・関心を持って話を聴く
途中で止めたくなくても、最後まで聴いてあげてください。
2. 目を見て、うなづいたり、あいづちを打ちながら聴く
体ごとお子様に向けて、集中して聴いてあげてください。
3. 否定や批判、または反論しない
ご自身の意見や考えは一旦横に置いて「良い・悪い」「好き・嫌い」の評価を入れないようにしてください。
※NGワード:でも、しかし、いや、そうじゃなくて
4. どんな気持ちや考えの上で話をしているのか、その気持ちを汲み取りながら聴く
言葉だけでなく、非言語(表情・声のトーンや大小・姿勢など)にも注目してください。
5. お子様の世界観を尊重する
保護者の考えを一方向的に押し付けず、お子様にはお子様の価値観や考えがあることを認めてあげてください。